

知ると、
もっとおいしい。



特別展

和 食

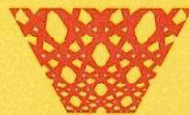
日本の自然、
人々の知恵

Special Exhibition
WASHOKU

Nature and Culture in Japanese Cuisine
— More Delicious with More Knowledge —



2025.1.18^{SAT} → 4.6^{SUN}



TOYOTA CITY MUSEUM
豊田市博物館



開館時間 午前10時～午後5時30分 [入場は午後5時まで] ※会期などに変更になる場合がございます。

休館日 月曜日 [2月24日は開館]

豊田展公式サイト

主催：豊田市博物館、中京テレビ放送、朝日新聞社 後援：文化庁、農林水産省、和食文化学会、和食文化国民会議、あいち豊田農業協同組合、豊田商工会議所 協賛：三和酒類 特別協力：国立科学博物館 協力：クックパッド お問い合わせ：豊田市博物館 0565-85-0900

和食ってなに？

「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録されて10年が過ぎ、世界中でますます注目の高まる和食を、バラエティ豊かな標本や資料とともに、科学や歴史などの多角的な視点から紹介します。日本列島の自然が育んだ多様な食材や、人々の知恵や工夫が生み出した技術、歴史の変遷、そして未来まで、身近なようで意外と知らない和食の魅力に迫ります。



雑煮レプリカ
制作協力：奥村彪生監修
御食国若狭おばま食文化館



和食を支える食材の多様性を体感！

食の基本となる水、そしてキノコ、山菜、野菜、海藻、魚介類といった世界でも有数の生物多様性を持つ日本列島がもたらした食材や、人々の食への飽くなき挑戦によって生み出された発酵の技術や出汁について、科学的な視点で解説します。



クロマグロ
実物大模型
国立科学博物館蔵

キハダマグロ
実物大模型
国立科学博物館蔵



知ってる？

実はほとんどの野菜が外国原産

おどろきの渡来史や、品種改良による多様性を紹介

多彩な地ダイコン
レプリカ
国立科学博物館蔵



現代につながる“おいしい歴史”を巡る

縄文時代から現代まで、人々の知恵やおもてなしの心、海外との交流を通じて発展してきた和食の歴史を紐解きます。



織田信長が徳川家康をもてなした本膳料理の再現模型
奥村彪生監修 御食国若狭おばま食文化館蔵

徳川家康は何を食べていた？

歴史上の偉人たちの食卓を再現模型で紹介

江戸時代の屋台の再現



当時の大きさを再現した握り寿司(模型)が屋台に!

江戸っ子が愛したファストフードとは？

寿司、天ぷら、そばの屋台が並ぶ江戸の町にタイムスリップ



マガキ
標本
国立科学博物館蔵

発酵と腐敗は同じ!?

和食を支えるスーパー技術「発酵」の仕組みを解説



ヒロメ
標本
国立科学博物館蔵

コウジカビ
顕微鏡拡大写真



バカマツタケ
レプリカ
国立科学博物館蔵



マンガに見る昭和の食

漫画「サザエさん」を切り口に、昭和の台所や戦後の食卓を紹介

漫画「サザエさん」
(1956(昭和31)年6月13日、朝日新聞掲載)
©長谷川町子美術館

チケット

入場料(税込)
10月12日(土)から前売券販売開始

一般	高校生・大学生
当日券	
1,900円	1,400円
前売券/20名以上の団体料金	
1,700円	1,200円

前売券販売は2025年1月17日まで。*中学生以下、豊田市内在住の高校生、身体障害者等手帳(ミライロID可)をお持ちの方、及びその介添者1名、豊田市内在住の70歳以上は無料(要学生証・証明書提示)

プレイガイド

豊田市博物館、チケットぴあ、セブンチケット、ローソンチケット、イープラス、アソビュー。

和食展限定リラックマグッズ



個数限定*

本展オリジナルイラストのグッズや限定ぬいぐるみも販売。

*すべてのグッズの購入をお約束するものではありません。グッズは個数限定のため、売り切れる場合がございます。

©2024 San-X Co., Ltd. All Rights Reserved.

展覧会公式サイト <https://washoku2023.exhibit.jp/>

イベント 記念講演会

日 時：2025年2月15日(土)
講 師：土井善晴氏
場 所：豊田市民文化会館
参加方法：事前応募

他にも関連イベントを開催予定。詳しくは博物館のホームページでご確認ください。



博物館公式HP



- 名鉄三河線豊田駅・愛知環状鉄道新豊田駅より徒歩15分
- 名鉄三河線上挙母駅・愛知環状鉄道新上挙母駅より徒歩25分
- お車ご利用の場合・東名高速道路豊田ICより約15分、東海環状自動車道豊田松平ICより約15分、伊勢湾岸自動車道豊田東ICより約20分

※駐車場・駐輪場(無料)はございますが、台数に限りがあります。混雑時情報は豊田市博物館HPでご確認ください。

